

## 2021年度 近畿大学工学部情報学科 第三者評価会議 会議議事録

日時／場所：令和3年10月8日（金）15時00分～17時20分 ／ 学科会議室（G251）

### 出席者：

委員長 有馬猛夫 氏 一般社団法人広島県情報産業協会 会長  
委員 土肥 正 氏 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授  
委員 篠田 健 氏 MODE, Inc.（本学卒業生）  
教員 片岡学科長，谷崎教授，田中教授，木村准教授，阪口准教授，大谷講師，加島講師，山元講師

### 議事次第：

1. 開会  
片岡学科長による挨拶と本会議の背景，目的と概要の説明を行った。
2. 協議事項等
  - (1) 教育プログラム説明  
山元講師により，カリキュラム，学生の到達度評価，卒業生の進路，FD 活動，情報学科の教育改善システム(PDCA サイクル)について説明が行われた。
  - (2) 学科施設見学  
本学科の管理施設である教育支援システム室（G159），パソコン組立実習室（G169），企業情報システム演習室1（G268）の見学とその運用方法について説明し，当該施設で行われる演習・実習授業等について紹介した。
  - (3) 教育プログラムの評価  
教育プログラムについての評価およびご意見を伺った。
3. 閉会

### 配付資料：

番号	内 容
1	第三者評価会議次第
2	工学部履修要項（令和3年度）
3	工学部情報学科シラバス（令和3年度）
4	基礎教育科目特修プログラムシラバス（令和3年度）
5	カリキュラム新旧対応表
6	カリキュラムツリー（工学部情報学科情報システムコース）
7	令和2年度学科FD会議議事録
8	情報学科の教育改善システム
9	情報学科教育プログラム解説
10	JABEE 認定基準（共通基準、個別基準）
11	エンジニアリングデザイン教育
12	情報学科の教育改善システム
13	J17-IS カリキュラム概要
14	2021年度学習教育到達目標と各科目の対応表
15	カリキュラム改訂検討資料一式

## 教育プログラムの評価および意見：

### (1) 教育プログラム全般の評価

- カリキュラム構成はポリシーに沿った流れになっているか？
- IT 業界は流行り廃りが多い業界であり、求められるスキルが時代により異なる。小手先の技術よりも将来を通して役に立つ教育になっているか？探求心の高い学生を育てるべきでは？
- カリキュラムにもっと自由性があってもよいのではないか？大学には、満遍なく学習させるよりも、一つのことを極める学生、特定の分野で突出した人材を輩出できるような教育を求める。
- 受け身の学生でなく自発的に行動できる学生を育てられる環境が構築できているか？
- カリキュラムはよく網羅されている。
- 新技術に対応したカリキュラムになっている点は良い。
- カリキュラムポリシーの「国際性」はどういう意味か？どうカリキュラムにどう対応しているのか？  
→ JABEE で言う「国際性」は英語教育を中心としたもので、技術英語科目が設定されているか等で国際性を評価している。  
→ 広島大学ではテクニカルリーディング、ライティングをやっている。日本語で学習したことと同じ内容を英語でももう一度学習させる。
- ソフトウェア工学分野が薄いのでは？
- カリキュラムのバランスは良い。
- データサイエンス教育は人によって捉え方が違う。データサイエンス教育を学科として定義し、ディプロマポリシーに組み入れる必要があるのではないか。
- 実業界で要求されている技術と資格的に必要な技術が広く教育されている点は評価できる。
- 情報学科の教育改善システムに関しては特に指摘なく容認された。

### (2) 授業内容の評価

- 仕様書を読む、設計書を読む、テストをする、など。今は企業でこれらの能力が求められるのでは？
- プログラミングにおいて、言語やツールは時代に合わせて変わるので、多言語に対応できるような教育ができればよいのでは？
- 広島大学はプログラミング言語教育を重視している。1年生でC言語を叩き込む。アルゴリズム込みで演習をしている。
- プログラミングの授業は、初めからオブジェクト指向で教えてほしい。
- 今後、オンライン・オンデマンド化による効果を検証する必要があるのではないか。
- 実務教育、学生にモチベーションを与える講義、例えば会社の方の話を聞くオムニバス形式の講義等があれば良いのではないか。  
→ 既にこれに該当する科目が複数設定されている。

### (3) 教育への提言

- IT 業界は流行り廃りが多い業界であり、求められるスキルが時代により異なる。小手先の技術よりも将来を通して役に立つ教育になっているか？探求心の高い学生を育てるべきでは？
- 国家戦略にあった教育をするなら基礎教育が重要ではないか？
- 幅広い知識を持っている人がこれからは必要。
- 産業界では柔軟性の高い学生、周囲の環境変化に柔軟に対応できる学生が望まれる。
- 産業界では、お客さんの要求を仕様落とし込める人材が望まれる。プログラマはたくさんいるから、仕様を作れる人が欲しい。
- アジャイルマインドを身につける教育が今後必要ではないか。

以上

令和3年10月8日

確認者：片岡 隆之

記録者：阪口 龍彦